



みどりが丘小だより

4月号

令和8年4月8日発行
小川町立みどりが丘小学校

笑顔あふれる元気な学校～動き出す みどりが丘～

校長 船田真由美

校庭の木々の芽がやわらかく広がり、みどりが丘小学校に新しい春がやってきました。そして「がんばれ」「大丈夫だよ」とそっと声をかけるかのように、子供たちの新たな一歩を後押ししています。令和8年度、みどりが丘小学校は新たなスタートを切りました。

本校の学校教育目標は、「すすんで学ぶ子」「やさしい子」「たくましい子」です。

今年度、「心豊かな子」を「やさしい子」としました。話を最後まで聞くこと、困っている人に手を差し伸べること、「ありがとう」を伝えることなど、やさしさは、日々の中で具体的に姿としてとらえやすいものだからです。

こうした姿を大切にする「やさしい子」。

自ら問いをもち、考え、学び続ける「すすんで学ぶ子」。

心と体を鍛え、最後までやり抜く「たくましい子」。

この三つを大切にしながら、子供たち一人一人の成長を確かなものにしていきます。



その積み重ねの先にあるのが、**本校が目指す「笑顔あふれる元気な学校」**です。笑顔は、子供たちの気持ちが動いたときに、自然と生まれるものです。「嬉しい」「楽しい」と感じたとき、「わかった」「できた」「もう一回やってみよう」——そんな瞬間に生まれます。

だからこそ、本校では「**Chance × Challenge = Change**」を大切にしたいと考えています。

チャンスは、日々の学校生活の中にあふれています。しかし、チャンスをつかみ、挑戦しなければ、何も変わりません。**一步踏み出すこと、やってみること、振り返ること、もう一度やってみること。**その一つ一つの挑戦が、子供たちの成長につながっていきます。

その**土台にあるのが、みどりが丘プライド**です。みどりが丘プライドとは、**当たり前前**のことを**当たり前前に続けること**です。挨拶をする、返事をする、きまりを守る、人を大切にする、感謝の気持ちをもつなど、特別なことではありません。この当たり前の中で、一人一人の子供が互いに寄り合い、支え合いながら成長していきます。

そして、その成長は、笑顔となって表れます。**笑顔の数だけ、成長がある。**

教職員一同、今年一年、子供たちの「やってみよう」を大切に、挑戦の場を増やし、笑顔を増やしていきます。一人一人の子供に寄り添いながら、その成長を支えてまいります。

みどりが丘小学校は、今年も動き出しました。

ご家庭や地域の皆様とともに、子供たちを育てていきたいと考えております。引き続き、ご理解とご協力のほど、どうぞよろしくお願いいたします。

